



# 脆弱なOEM品を発見し対策を促すことで、安全性を確保します

## 概要

NTTがめざすSmart Worldにおいて、重要な役割を担うIoT機器は高い安全性が求められる一方でOEM製造された機器には脆弱性の残存リスクがより高いという課題があります。本技術は外観的特徴からOEM品を特定後、安全性を検証することで、脆弱な製品への対策を促し、利用者の安心安全を確保します。

## 特徴

- 従来発見困難であったOEM品の特定を、原型製品との外観的類似性に基づき実現
- 公知の脆弱性情報に加え、独自のソフトウェア解析技術を用いて製品リスクを検証

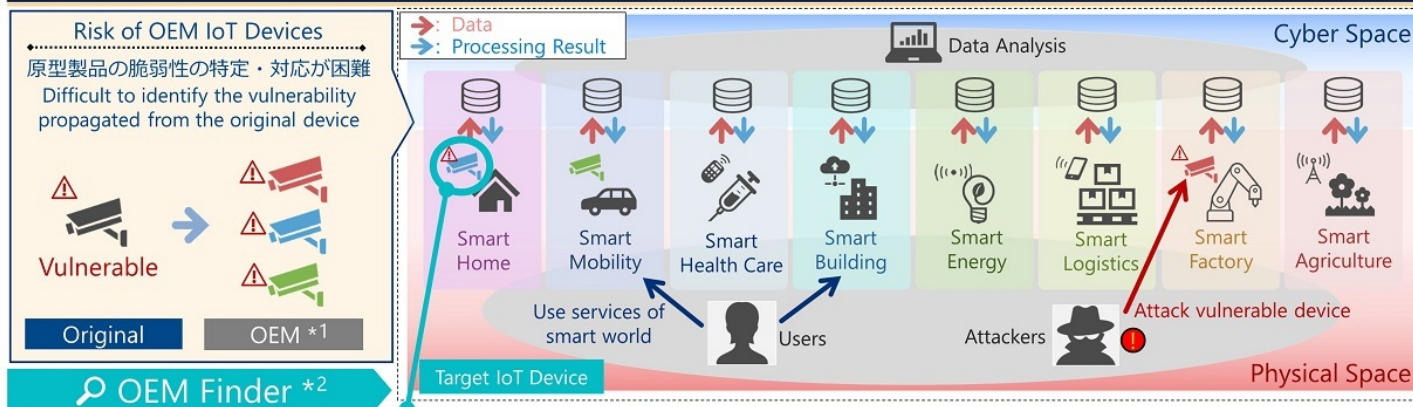
## 利用シーン

- 脆弱なIoT機器を発見し対策を促すことでネットワークシステムへの攻撃を未然に防止
- ビジネス案件や社内で利用するOEM品のリスク評価を通じて安全性を確保

## 今後の展開

- ソフトウェアのみOEM供給（を含む他社品）を利用するIoT機器にも本技術が適用できるように改良し、より広い範囲でSmart Worldの安全性確保をめざします。

## 多様なIoT機器から構成されるSmart World / "Smart World" consisting of various IoT devices



1. 原型製品との外観的類似性からOEM品を特定 / Identify OEM devices using similarity of appearances between the OEM and original device
2. 公知の脆弱性情報 + 解析技術でリスク評価 / Evaluate the risk of devices using public vulnerability databases and software analysis

\*1 OEM: 他社ブランドの製品を製造すること、またはその企業 / Original Equipment Manufacturer

\*2 OEM Finder: 本技術の名称 / Our system

## 出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先:

rdforum-sv-ml@hco.ntt.co.jp